以外にできる人はいな い」と、プロジェクトの

や衛生状態などの問題も

言葉の壁のほか、治安

尾さんは日本での就職も え、いったん帰国した八

ープランスまで治療に訪 れることも多いという。

り、重傷の人が、ポルト していない地方都市もあ い込んだ。

員不足のため病院が機能

3月までの任期を終

## 相生の八尾さん、現地入り

なるなどして、手足の切断を余儀なくされた被災者を救済 1月に起きたハイチ大地震で、倒壊した建物の下敷きに

するため、相生市古池本町、義肢装具士八尾直毅さん(30)

万隊員として2008年 活動への参加を決意し 八尾さんは青年海外協 責任者としてAMDAの

力共和国に派遣され、事 から2年の任期でドミニ

イチ大地震では23万

山市)から協力依頼が舞 2月に国際医療援助団体 のハイチで地震が発生。 故や病気で手足を失った 任期中の1月12日、隣国 人に義肢を作ってきた。 AMDA」(本部・岡 で活動。建物の倒壊や一 ポルトープランスの病院 材を買い付けた後、首都 は4月28日に出国し、機 以上とされる。八尾さん 切断した負傷者は4千 八以上が死亡。腕や脚を 年間目標50人分

復帰を助けたい」と意気込んでいる。 分の無償提供を目指すといい、八尾さんは「被災者の社会 が現地入りし、義足や義手の製作を始めた。1年間で50~ たい」という。 くいる。全力で取り組み 分を必要とする人が数多 あるが、八尾さんは「自 最大の課題は、1人分 (長谷部崇) 品を回収できれば、目標 は「日本で人数分の中古 古でまかなう。八尾さん

る部品の調達だ。現地で700 で5万~15万円程度かか ABO86 · 252 · 7 呼びかけている。AMD 要になった義足や義手が 達成に大きく近づく。 あれば譲ってほしい」と

状態や痛みの有無を見な が、そのほかの部品は中 がら八尾さんが手がける 呼ばれる接合部は、歩行 という。「ソケット」と は平均的な年収を上回る

だ。4月にはシャトルで 到着した山崎直子さん (39)と合流し、史上初め 滞在が実現した。 て宇宙での日本人の複数

を開いて着陸する。着陸 の空港まで移動。専用機 別れ式の後、ソユーズで ステーションを離脱。 船長ら2人とともに、 ーーズは正午ごろ大気圏 突入し、パラシュート 野口さんは、ロシア ヘリコプターで近く

尾さん (左)

5月、ハイ

る病院を視察

で、米テキサス州ヒュー

ストンに向かう予定。